

授業配信プロジェクト

J1チーム メンバー：

長谷川 太一

鉄地河原 雅人

土田 翔一

酒井 毅

ボルド ビレグサイハン

チンデグスレン チンバト

TA：菊池 紘

アジェンダ

- 背景
- 解決策の概要
- 活動目標
- 先行例の調査
- 解決策
-

背景

...

背景

- 学生の授業のばらつき
- 授業内容のばらつき
- 他の生徒との学習速度に大きな差が生じている



真面目に勉強している人が損を
しないようにするため

解決策の概要

...

解決策の概要

- 大きな交流会を開く
- 先生とのアポを取りやすくする
- 相談会をもっと大々的に
- 配信授業システムの構築



これを選択

選択理由

- ・人と関わらずに授業の復習が出来る



内向的な人でも授業に対する理解を
深めることが出来る

活動目標

...

達成目標

- 授業の単位をとった人数の改善

92～95%に改善

(仮定：現在85～90%の場合)

- 配信システムの利用者数の増加

各授業履修者の25%が使用してくれる

活動目標

- プロトタイプの作成

目標達成のため、システムのプロトタイプを作成し、実際の授業において撮影、配信を行い...

システムの有用性を確認する

先行例の調査

...

先行例の調査

- 調査対象
- 電気通信大学のスーパー連携大学院プログラムのE-learningシステム
- オープンコースウェア
 - 放送大学
 - 東京大学
 - 京都大学

先行例の比較

- システムの比較

○ 優れている
△ 普通
× 劣っている

	検索機能	動画の重さ	デザイン性	秘匿性
スーパー 連携大学 院	△	△	△	○
放送大学	○	△	○	△
東京大学	○	○	△	△
京都大学	△	○	△	△

その結果、次のシステムに活用する

解決策

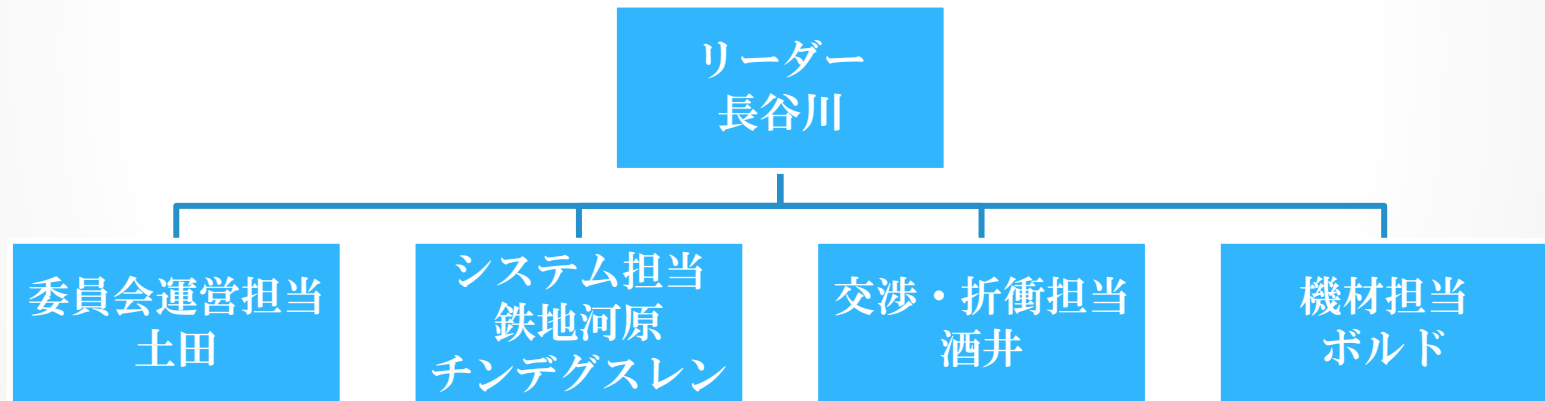
...

解決策

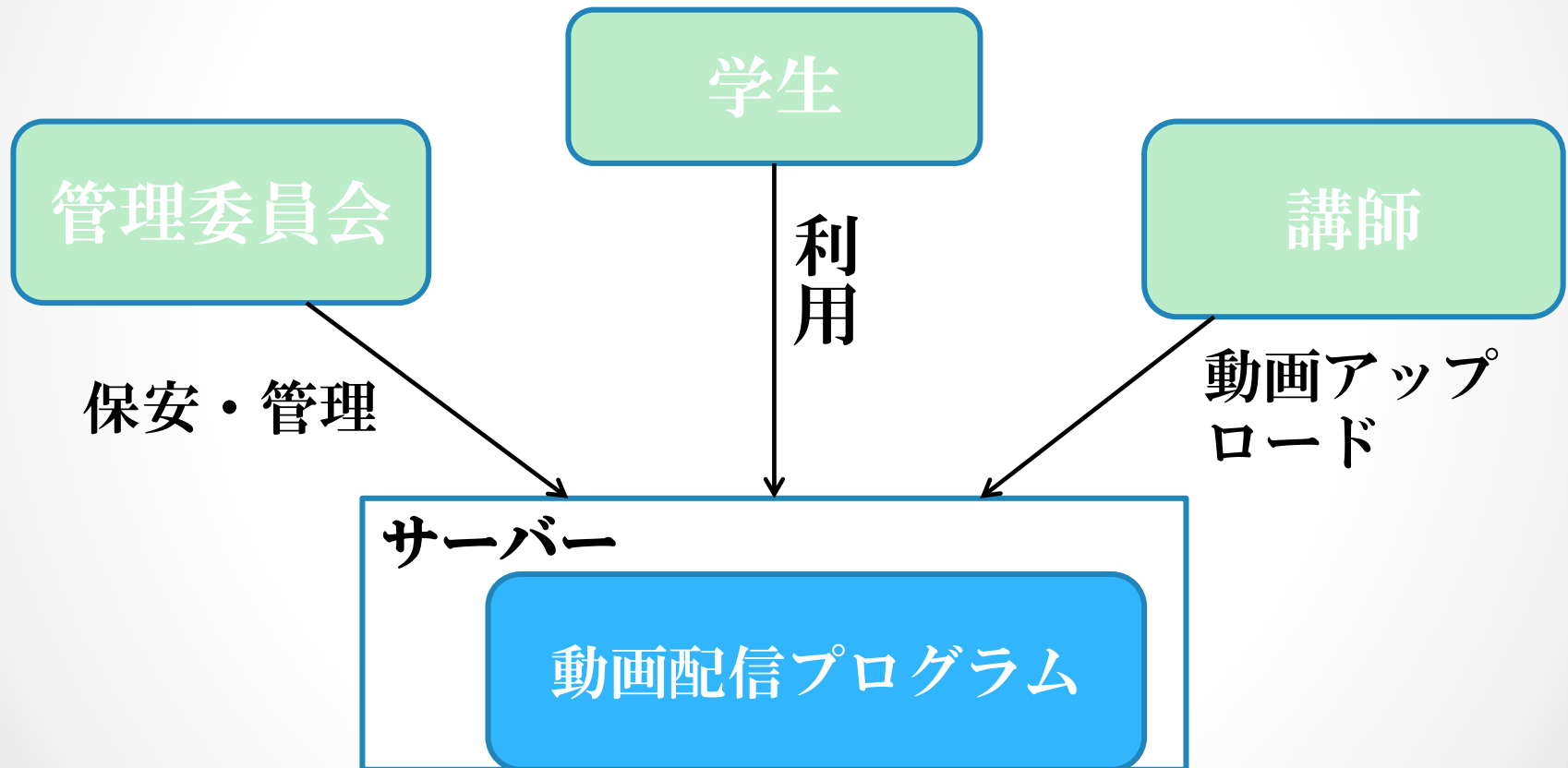
作業の流れについて

- 配信授業の選定
- 配信機材の準備
- 動画配信システムの作成
- 管理委員会の設置
- 試験撮影・配信
- 本番運用

チーム構成



システム構成

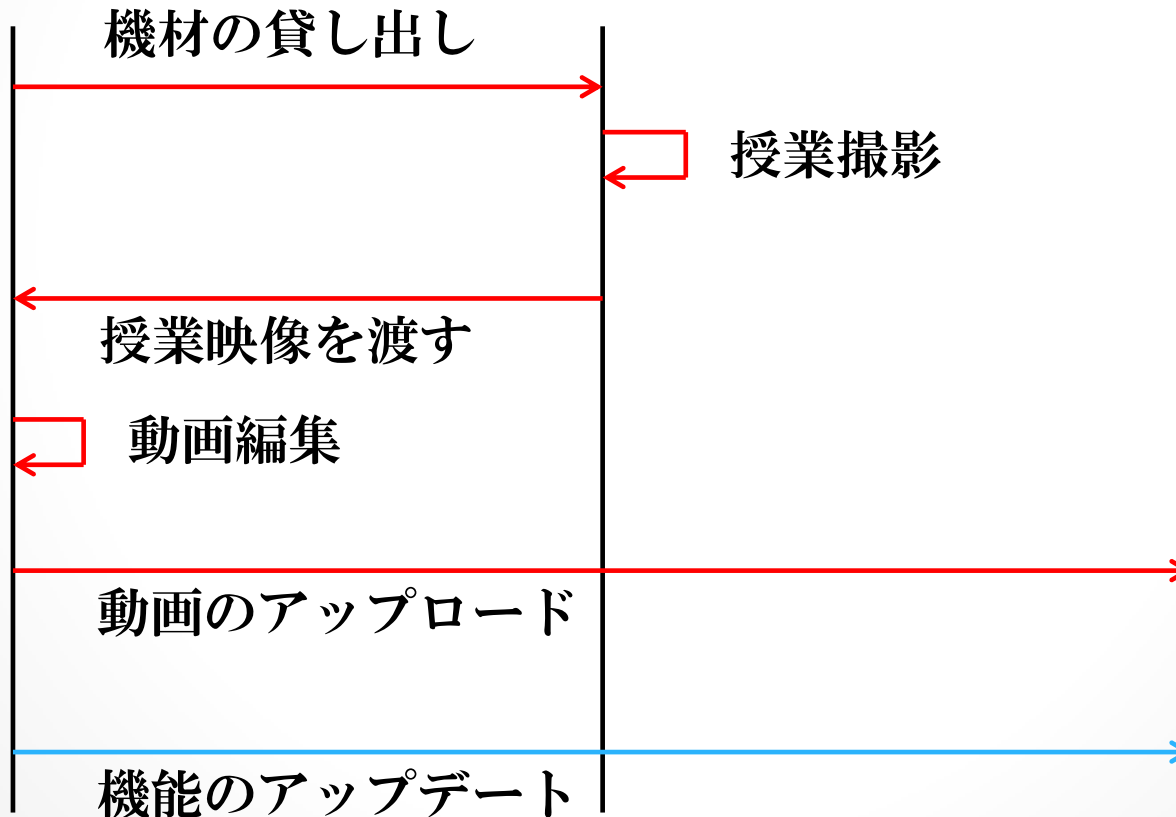


運営方法

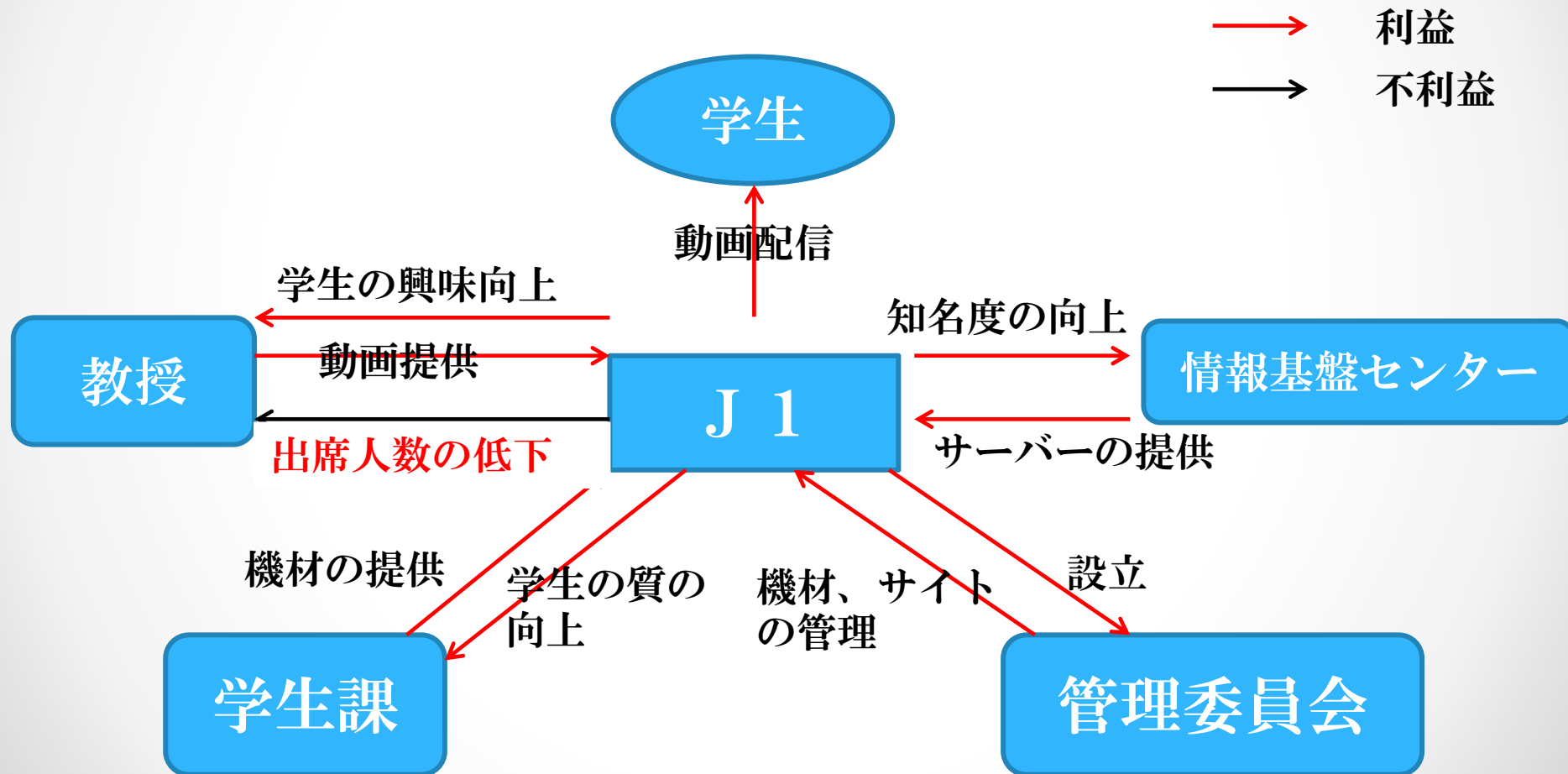
管理委員会

講師

システム



ステークホルダー分析



W B S

プロトタイプ

撮影機材

- E-learningの調査
- 既存機材調査報告書の作成
- 既存機材の使用許可
- 機材購入資金のカンパ
- 機材購入リストの作成
- 機材購入
- 動作試験
- 保有機材リスト作成

システム

- システム要求仕様のs九艇
- 利用可能機材の調査
- 情報基盤センターへ機材利用打診
- スペック調査
- 使用可能機材スペック調査報告書の作成
- 情報基盤センターとシステム構築について相談
- システム構築についての相談議事録の作成
- 要決定事項の調査
- 要決定事項調査報告書
- システム要求仕様の作成
- システムの作成

コンテンツ

- 配信授業の選定
- 配信授業選定基準の策定
- 全授業の受講者人数の調査
- 全授業の単位取得者割合の調査
- 協力的な講師のリストアップ
- 全講師のリストアップ
- 講師への説明と協力要請
- 協力してくれる講師のリスト作成
- 授業配信計画書の作成

今学期の工程計画

					10月	11月	12月	1月	2月	3月
撮影機材	E-learningの調査				↔					
	既存機材調査報告書				↔					
	機材調達				↔					
	動作試験					↔				
	機材保有リストの作成						↔			
システム	利用可能機材の調査				↔					
	情報基盤センターへの打診				↔					
	スペック調査報告書				↔					
	システム構築についての相談議事録の作成				↔					
	要決定事項調査報告書						↔			
	システム要求仕様の作成							↔		
	改修計画書								↔	
コンテンツ	配信授業の選定基準の策定				↔					
	協力してくれる講師リストの作成				↔					
	授業配信計画書の作成				↔					

今学期以降の計画

- 2014年2月 システムの試運転開始
- 2014年3月 試運転改修システム報告書の作成
- 2014年3月～9月 システムの改修を行う
- 2014年7月～9月 委員会の設置を行う
- 2014年10月 委員会主導でのシステム試運転を行う
- 2015年4月 本格システムの運用開始